

特集：教科書『これからの数学』を用いた授業実践報告

中学校における新学習指導要領が全面実施されて、1年が経ちました。

弊社が発行した新課程用中学校数学科教科書『これからの数学』は、生徒が自然と「数学的な見方・考え方」を働かせながら学ぶことができるように、問題解決のプロセスに焦点を当てた「対話場面」を本文各所に設けていることが大きな特徴となっております。また、別冊『これからの数学探究ノート』によって、本冊で取り組んだ課題を自然な形で発展させ、学びを深めていけるようにしております。

これらの特色を先生方の今後の授業に活かしていただければと思います。授業実践報告を紹介する特集を設けることにいたしました。教科書『これからの数学』を用いた授業について、4名の先生方の実践報告を紹介します。

■1年 データの活用 オンライン授業における教科書の活用法 (p.6,7)

新型コロナウイルス感染症対策としての休校にともない、デジタル教科書の「エスビューア」をはじめ、様々なアプリを利用して行われたオンライン授業の実践報告です。オンライン授業においても、スムーズな授業を実現するため、対話場面を活用されています。

■2年 図形の性質と合同 別冊探究ノートのアレンジした探究活動 (p.8,9)

章末の探究活動として、教科書の別冊探究ノートの内容をアレンジして使用した授業の実践報告です。グループワークを行うにあたってどのように課題を設定しているかなど、先生が気を付けている点にも触れられています。

■3年 標本調査 教科書の対話場面を活用した対話を促す授業づくり (p.10,11)

実際の授業における生徒の対話を活性化するために、教科書内に設けられた対話場面を活用した授業の実践報告です。数学的な見方・考え方が働いた、活発な対話を実現するために先生がなさっている工夫について紹介されています。

■3年 標本調査 主体的・対話的な学びに導く、教科書の活用の仕方 (p.12,13)

項目の冒頭に置かれた課題と、それに続く生徒同士の対話部分を活用し、主体的・対話的な学びの達成を目指した授業の実践報告です。授業の導入部における、課題の提示方法や、対話場面の活用法についてまとめられています。